

授業科目 社会学II

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	社会
寺田 貴美代		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【一般目標：G10】 前期の「社会学I」で学んだ基礎的知識を踏まえて、専門的知識を修得する 社会学的発想（社会学的なもの考え方）に基づく現代社会の捉え方を理解する 国家試験における社会学の重要項目を把握し、今後の学習の基礎を身に付ける					
【行動目標：SB0】 1. 「社会学I」で学んだ知識をもとに、専門的知識を修得する 2. 社会学的発想（社会学的なもの考え方）を理解する 3. 人と社会との関係について、社会学的観点から理解する 4. 現代社会におけるさまざまな問題に触れ、認識を深める					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1,2	講義
2	社会理論 1			1,2	講義
3	社会理論 2			1,2	講義
4	現代社会の理解 1			1～4	講義
5	現代社会の理解 2			1～4	講義
6	現代社会の理解 3			1～4	講義
7	生活の理解 1			1～3	講義
8	生活の理解 2			1～3	講義
9	人と社会との関係 1			1～3	講義
10	人と社会との関係 2			1～3	講義
11	人と社会との関係 3			1～3	講義
12	社会問題の理解 1			1,2,4	講義
13	社会問題の理解 2			1,2,4	講義
14	社会問題の理解 3			1,2,4	講義
15	まとめ			1,2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しません（プリントを配布します）。			
参考書		新版増補版 社会学小辞典	濱嶋朗、石川晃弘、 竹内郁郎編	有斐閣	2005・4,410円
		社会福祉学習双書 社会学	『社会福祉学習双書』編集委員 会編	全国社会福祉協議会	2009・「社会学I」の 教科書と同一
その他の資料					
【評価方法】 1. 期末試験の成績を基本として、2. 出席数、 3. 授業中の課題の内容を総合して評価します。			【履修上の留意点】		